

# 無∞限∞大

鳳高校 74 期生学年通信  
(第 1 号) 2020/4/17  
二年次学年通信編集係

緊急事態宣言が発出され、世の中に不安な空気が流れています。さまざまな方面で「自粛」が求められていますが、「何もできない」わけではありません。

そこで！新学年の雰囲気을少しでも伝えるべく、担任・副担任紹介をお送りします。

## 担任紹介

### 原田先生

2 年 1 組担任の原田尚美です。教科は数学、部活はオーケストラ部と E S S 部の顧問をしています。趣味は楽器（バイオリン）演奏。英語は学生時代は得意だったのに、もう全くダメです。好きなものはパン屋めぐり、動物のおもしろ動画見ること、音楽すべて。1 年間よろしくをお願いします。

今年度のスタートが大変な状況になってしまい、様々なことに追われて忙しく過ごしていた今までの日常が、実はとっても幸せだったんだなあ実感しています。

みなさんはこの長い休校の期間をどのように過ごしていますか？スマホ依存が激しくなっている人はいないか、かなり心配しています。毎日の生活リズムは登校していたときと同様に体調など崩さないようにしてくださいね。朝起きたら近所を散歩してみるのも気分が爽快になっていいと思います（晴れの日に限りますが）。

勉強に関しては 2 年のスタートが切れないので焦っている人も多いかと思いますが、しからこそできる基礎固めをこの期間にしておいて欲しいと思います。体操の内村航平選手が以前にインタビューに答えてこんなことをおっしゃっていました。

「確実な強さを手に入れるためには、かっこ悪い地味な練習をどれだけ毎日続けられるかにかかっているんです。」

高難度の技を極めるには、基礎トレーニングに時間をかけることが大事だということですね。これは勉強についても同じことが言えます。是非この期間に 1 年の教科書、問題集をみっちり復習してください。それをした人としなかった人の学力の差は今後大きく開いてきます。1 年生の成績が思わしくなかった人もこれで大きく大逆転できます！

4 月 6 日の夜、家の外に出て夜空を見上げたら、国際宇宙ステーションの「きぼう」の光がゆっくりと通っていく様を見ることができました。眺めていると、きっと人類の知恵がこの疫病にきっと打ち勝てるはずだと思えてきました。流れ星じゃないけど、新型コロナの蔓延終熄をお祈りしました。

### 高坂先生

どうも、高坂です。1 年間よろしくをお願いします。まずは、簡単なプロフィールから。

名前：高坂 秀和      担任：2 年 4 組      教科：国語      顧問：剣道部  
趣味：読書、ランニング、銭湯巡り      好きな食べ物：チョコレート、ナス、しいたけ



みなさん、「朝読」、してますか？教育心理学では「学習」というのは「習慣の獲得」だといわれています。それまでとは異なる行動パターンが習慣化されたとき、「学習した」というのです。そこで思い出してほしいのが、「朝読」なのです。みなさんは一年間、毎朝 10 分間の読書という「習慣」を身につけたはずですが、この学習成果を手放してしまうのはもったいない！このような事態であるからこそ、「朝読」をしましょう。感染拡大を防止し、良い学習成果を定着させ、知識を深め、自分の世界を広げられる…。一粒で何度もおいしい「朝読」！ぜひこの期間も続けてください。と、いうわけで、高坂のお薦め本はコチラ。

#### ①『吾輩も猫である』（新潮文庫）

漱石ポーズの猫が表紙です。さまざまな作者が描く短編集で、読みやすいです。石田衣良の「ココアとスミレ」は不思議な世界観で印象に残りました。

#### ②『人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか』

（森博嗣 新潮新書）

理路整然と話が進められ、物事を考える上でのヒントが得られました。作者は小説家で『スカイ・クロラ』や『すべてが F になる』（どちらもアニメ化されています。）なども書いています。良ければそちらも読んでみて下さい。



### 落合先生

74 期 2 年 7 組の担任の落合智弘です。教科は数学です。ひつじ年のふたご座です。皆さんとちょうど 1 まわり違いです。九州宮崎県の生まれです。

ニュースを見るたびに、心や胃の痛くなるような日々が続いています。みなさんは体調など大丈夫ですか。「コロナウイルスに感染してないか」という心配はもちろんですが、「ずっと家にいることで心や体の調子を崩してはいないか」という心配もしています。勉強の気分転換や運動はできていますか？以下に僕の運動・気分転換・勉強の方法を紹介します。1 つの参考になればと思います。

まず運動。最近僕は部屋でできる運動をしています。僕が高 2 の頃、ビリーズ・ブート・キャンプというエクササイズが流行りました。辞書によるとビリーの新兵訓練所という意味らしいです。ときどきその動画を見ながらエクササイズしています。結構きついです。

気分転換として、読書の紹介をします。最近読んだ本で、『真夏の島に咲く花は』という本がおすすめです。作者の垣根涼介さんは、「社会の厳しさと人の生き方」というテーマで作品をいくつか書いている元会社員の小説家です。

数学に関する本を紹介すると、『数学ガール』という本がおもしろいです。いままで勉強してきた数学の内容に対して新しい認識を与えてくれます。高校時代の僕の数学観に大きな影響を与えた 1 冊です。



漫画の話になりますが、僕が中 2 の頃（2005 年）にドラマが流行った『ドラゴン桜』という漫画がおすすめです。経営破綻寸前の私立高校から 1 年で東大合格を目指すという物語です。様々な勉強法が紹介されています。4 月 30 日まで 1~11 巻が無料公開されているみたいです。手帳を使った勉強法も紹介されています。その日の学習内容の要約を手帳に記録するというものです。僕は高校時代、手帳やカードに勉強した内容のタイトルを記録していました。そのタイトルを見返して内容を思い出せなければ、復習するという勉強をしていました。例えば、数学の定理・公式の名前だけを書いたカードを作るみたいな。

問題にタイトルをつけて問題集（4STEP みたいな）に書き込む勉強もしていました。的を射たタイトルをつけるためには、その問題の主旨をある程度把握しなければなりません。問題を解く必要はありません。タイトルが思い浮かばない時は、解説を読む、解いてみる、参考書（Focus Gold）の類題のタイトルを参考にするなどします。ついでに解法の流れ・コツを思い出そうとするといいでしょう。ざっくりと広い範囲を復習できます。単元の流れも把握できます。

数学の問題を解く上で大切な力は 2 つあると思います。1 つは「道を見いだす力」。もう 1 つは「道を歩む力」。後者の力に該当する知識力や計算力などは、もちろん軽んじてはいけません。タイトルをつける勉強は前者の力を育む方法の 1 つであると思います。タイトルをつけるということは、

引き出しにラベルを貼るという行為に似ています。ラベリングは理解や記憶に影響を与えるという話も聞いたことがあります。

自分に合った勉強法を見つけられれば、それは卒業後も使える方法になっていくと思います。僕にとって、高校時代に試行錯誤して見つけた方法は、卒業後も役に立つものでした。この臨時休暇を自分の勉強法を見つける・見直すチャンスととらえることもできるのではないのでしょうか。

12年前の2008年、僕が高2の時、リーマンショックが起きました。2009年、新型インフルエンザが流行しました。2010年、大学1年生の時、地元の宮崎で口蹄疫が流行しました。そして、2011年、東日本大震災が起きました。自分ではどうしようもできない事象によって、人生を大きく左右される。そんな大人達をみて、将来に大きな不安を抱きました。そんな時、自分の心の支えになっていたのは、今思えば「勉強」だったのではないかと思います。今の時代、勉強すれば大抵の職業に就けます。僕の祖父母は大正生まれです。ということは、僕たちの4、5世代前は明治・江戸生まれということになります。つまり、勉強してなりたいものになる、そんなことが叶いやすい世の中になったのは、長い歴史の中でここ3・4世代くらいということですか。そう考えれば、僕たちには大きなチャンスがあるように思えてきませんか。

また学校で皆さんの顔を見られる日を心待ちにしています。

### 神宅先生

8組担任 神宅です。理系の物理を担当します。1年のときには地学を担当していましたが専門は物理なので授業ができるのを楽しみにしていました。「お仕事は何ですか？」と聞かれ「物理の教師をしています」と言うと、なんと難しいことを！という反応をされることがあります。学生時代に物理が苦手だった方も世の中にはいらっしゃるようですが、日常で起こる様々なことにも高校で学ぶ物理の法則を見ることが出来ます。授業で日常との関わりについて話をすると「先生、そんなときまで物理のこと考えてるの・・・」と少し引かれることもあります。やがて生徒の皆さんも同じようになってくるはず。「電車ののって、つり革みたら慣性力を思い出す」「虹が出てると副虹を探してしまおう」等々。皆さんが物理にハマっていくのを楽しみにしています。

休業期間中の土日は過ごし方がよくわからず、3月下旬にはすでに体調を崩してしまいました。部活動がない中での、休日の過ごし方を考えねばと思い、2月に購入したバイクの活用や今まで何度も挫折してきた楽器の演奏にでも取り組もうかと考えているところです。

学校生活が再開されたときに、ある程度の筋力は維持しとかなければと思いケトルベルを引っ張り出してきました。こちらは三日坊主にならないように頑張ります。



## 副担任紹介

### 和田先生

2年5組の副担任の和田由紀です。教科は英語です。半世紀以上を生きてきた私にとって今の状況は経験したことのないものではありますが、花は咲き、緑の葉は日々大きく色濃くなり、淡々とした自然の様に力をもらっています。

趣味的なものといえば、中学生のときから好きだったビートルズのLPの表紙（もうステレオもないので音は聞けないのですが）を時々眺めるくらいです。学校の図書館には「ビートルズ英語読解ガイド」（秋山直樹著）という本があり、主な曲の歌詞の解説が書かれています。もし興味のある人は読んでみてください。



### 森下先生

この4月に花園高校から鳳高校に転勤をしてきました森下信明（もりした のぶあき）といます。2年8組の副担任、2年1組、7組、8組の英表Ⅱと2年3組、4組、5組、6組の英語Ⅱを担当します。40代後半となりましたが、新たな気持ちで、74期生のみさんと英語学習や学校生活を過ごせることを楽しみにしています。（英語学習についてはガンガンやりたいと思いますので、ついてきてください）情に熱く、涙もろい（←たぶん年のせい??）、また大らかな性格だと思っていますので、気軽に話しかけてください。趣味は映画鑑賞で74期生の皆さんにお勧めの映画は「ショーシャンクの空に」！！観れば必ず元気になります！！1年間、どうぞよろしくお願い致します。



### 東崎先生(2年6組副担任)

今年度、守口市にある大阪府立芦間高等学校より異動してきました 東崎（ひがしざき） です。よろしくお願ひします。

担当は、数学です。

数学というと、好きな人にとっては、「答えがきっちり出て、分かったときはうれしい。」、得意でない人は、「難しいから嫌い。」などと、極端に別れます。確かに高校になると、一気に難しくなるのは確かですが、中には、なぜそういう考え方になったのか興味深いこともあります。例えば、角度は1周まわると360度ですが、不思議な数字ですよね。なぜ、そのような変な数字が使われているのでしょうか。他に適当な角の表し方はないのでしょうか。このように、少し視点を変えてみて、数学の不思議、楽しさを皆さんにわかってもらえたらと思っています。



一方、私の趣味は釣りです。近いところでは泉佐野の沖の堤防でよく釣りをしています。釣りというと、「のんびり頭を空にして、釣り糸を垂れる。」と思っている人も多いと思いますが、実は少し違います。釣り糸を垂れながら、水の中を想像し、魚の動きを推測してみます。そして、その推測が正しいことを魚を釣り上げることで証明する。

頭を使って得た成果を楽しむ。なんだか似ているような気がしませんか。

## 次回予告

来週も、担任・副担任紹介を予定しています。その他の連絡もあると思います。一日一度は学校のホームページを確認してください。